

「栃木県庁スマートワーク・アワード2023」の実施結果について

R5.11.28 行政改革ICT推進課

1 概要

(1) 趣旨

「働き方改革やDXを推進するための意識改革」を促すため、スマートワークの実現に寄与した取組を表彰し、職員の更なる意識改革及び業務効率化の推進を目的とします。

(2) 募集要件

令和4年度から令和5年度応募期間までに実施した業務効率化に資する取組をアワードの対象。デジタルを活用した取組はもちろんのこと、デジタル以外で業務効率化に資する取組も幅広く募集。

(3) 応募結果

35件(個人17人、グループ15組)

(4) 選定過程等

取組募集(8/1～9/1)

- ・働き方改革関係課により構成する審査会(事務局:行I課)で1次審査(書面審査)
 - 2次審査対象取組8件を決定(9/29)
- ・行政改革推進連絡会議(総務主幹会議ぶら下がり)で2次審査(プレゼンテーション審査)(10/19)
 - 最終審査対象取組5件を決定(10/27)
- ・最終審査対象取組5件について、職員投票を実施(10/27～11/7)
- ・審査結果を行政改革推進連絡会議にて発表(11/21)
- ・行政改革推進本部会議(庁議ぶら下がり)にて取組者から発表、知事から表彰(11/28)

「栃木県庁スマートワーク・アワード2023」の実施結果について

2 審査結果

🏆最優秀賞（1件）

取組者所属 職氏名	産業技術センター 主任研究員 藤沼 誠人
タイトル	公用車管理簿のペーパーレス化
改善内容等	・ 公用車の運転記録について、オンラインで管理する仕組みを構築。産業技術センターでは、R5.7月から運用を開始し、紙の公用車管理簿を廃止した。

🏆優秀賞（1件）

宇都宮県税事務所 副主幹 荒井 順一

タイトル

「RPAとWEBを利用した、紙帳票の自動エクセル化及びストリートビューの自動印刷」

🏆ブレイクスルー賞※（1件）

宇都宮県税事務所 副主幹 荒井 順一

※特にアイデア等画期的な取組への表彰

3 知事表彰

R5.11.28 行政改革ICT推進課

